

「衛星ネットワーク解析を活用した『自然資本』としての水産資源への貢献」

令和5年1月18日（水）、表題の特別研究会をオンライン（teams）にて開催しました。

現在、衛星ネットワークを使った様々な技術が発展しています。その一つである、Global Fishing Watch（GFW）は海洋上の船舶が発する信号から漁船の位置や操業状況を特定し、サイトで公開されています。これらの情報を使い、違法操業の取締り、持続可能な資源管理、漁業行動メカニズムの解明など幅広い分野においての応用が期待されています。

そこで、本研究会では、GFWによる海洋可視化によって、水産資源を地域共有の「自然資本」としての活用する可能性について紹介しました。報告演題は、以下のとおりです。

・「テクノロジーを活用した『自然資本』としての水産資源への貢献」

馬奈木俊介（九州大学 都市研究センター長・主幹教授）

・「海洋可視化と地先漁業権の展開－水産資源の地域共有『自然資本』とする可能性」

石村学志（岩手大学 農学部 准教授）

・「衛星ネットワークと機械学習を使った大規模市場取引データでの海洋可視化」

阿部景太（武蔵大学 経済学部 准教授）

・「遊漁船から得られた釣獲情報の資源動態モデルへの適用可能性－東京湾のスズキを事例に」

丸山優樹（農林水産政策研究所 食料領域 研究員）

当研究所のみでなく、水産庁をはじめ関係団体にも聴講いただき、活発な質疑応答がなされました。



（左上）馬奈木教授 （右上）石村准教授
（左下）若松主任研究官（司会）（中央下）丸山研究員
（右下）阿部准教授

研究活動一覽

（令和4年度）

「研究活動一覽」は、当研究所員の研究活動と研究内容や関心分野を、読者の皆様に提供することを目的としています。研究内容の詳細につきましては、直接担当研究員までお問い合わせください。

①研究論文および雑誌記事等

1. 学会誌

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
吉田真悟	農業法人によるESG関連活動と経営発展	農業経営研究	60（1）	2022.4
佐々木宏樹 平原誠也 松山晋 森田浩史 鈴木貴裕	モバイルアプリを用いた「ソーシャルスコア」導入が農村地域へ及ぼす影響－宮崎県綾町におけるソーシャルキャピタル及び主観的幸福度を指標とした因果分析－	農業経済研究	94（1）	2022.6

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
Yuki MARUYAMA Kiyokazu UJIE Cherif AHMED Mandiaye DIAGNE Mitsuteru IRIE	Farmers' preferences of the agricultural inputs for rice farming in Senegal River Basin, Mauritania: A best-worst scaling approach	Journal of Arid Land Studies	32 (S)	2022.7
Mohamed Taha LAHRECH Hala NAHRI Yuki MARUYAMA Kenichi KASHIWAGI Nassreddine MAATALA Hiroko ISODA Majid BENABDELLAH	Interval regression analysis of the Japanese consumer's preference for cosmetic argan oil	Journal of Arid Land Studies	32 (S)	2022.7
Nobuhiro Ito Yuki Maruyama Hiroki Wakamatsu	Consumer food demand in Japan before and after the beginning of COVID-19: AIDS analysis using home scan data	Frontiers in Sustainable Cities	4	2022.8
Hiroki Wakamatsu Yu-Heng Lu Takahiro Sajiki	A value chain analysis of the North krill industries in Japan	Fisheries science	88 (5)	2022.9
伊藤紀子	書評 池田真也著『商人が絆す市場ーインドネシアの流通革命に交わる伝統的な農産物物流』	農業経済研究	94 (2)	2022.9
林 岳 國井大輔 佐藤真行	コロナ禍を通じた都市緑地のレクリエーション機能に対する嗜好変化とグリーンインフラ整備に向けた示唆	環境経済・政策研究	15 (2)	2022.9
吴臻 楠戸建 高橋義文 矢部光保	有機性資源由来の濃縮バイオ液肥 (Bio-CLF) を利用した生産米に対する消費者選好分析ー潜在クラスモデルを用いた選択実験の分析ー	食農資源経済論集	73 (2)	2022.10
宋柱昌 伊藤寛幸 日田アトム 澤内大輔 山本康貴	農産物直売所の地域観光拠点としての経済評価ー韓国全羅北道の農業研修参加者を対象としたアンケート調査分析ー	北海道地域観光学会誌	9 (2)	2022.10
伊藤紀子	ケニア稲作農村女性の食に対する意識と食品摂取行為	アフリカ研究	102	2022.12
八木浩平 李冠軍 張馨元 林瑞穂 樋口倫生 丸山優樹	上海市における日本食の消費者行動ー訪日回数の影響に焦点を当ててー	フードシステム研究	29 (4)	2023.3
井上莊太郎 丸山優樹 伊藤紀子 石田貴士 小林弘明 バンバンルディアント 森路未央	インドネシア・ジャカルタ首都圏における食品購入行動ーコロナ禍におけるEC消費の動向に着目してー	フードシステム研究	29 (4)	2023.3
木村勇輝 伊藤暢宏	COVID-19パンデミック下の価格変化と市場のレジリエンスの検討ーたまねぎの非対称価格伝達分析ー	フードシステム研究	29 (4)	2023.3

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
董思源 山本康貴 澤内大輔 日田アトム 近藤功庸	中国トウモロコシ生産性の地域別貢献度 分析	フードシステム研究	29 (4)	2023.3
楠戸建	有機農業を行う稲作経営体の類型化 —2020年農林業センサス農林業経営体調 査個票を用いた分析—	農業経済研究	94 (4)	2023.3

2. 当研究所出版物での成果発表

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
八木浩平 伊藤暢宏 高橋克也 丸山優樹	COVID-19の流行下における生活様式の 変化と食品群・栄養摂取 —在宅勤務による影響に着目して—	農林水産政策研究	37	2022.11
佐藤真弓	家族経営における女性の経営参画要因 —経営参画状況が異なる女性の事例分析か ら—	農林水産政策研究	38	2023.3
吉田真悟	規模階層及びコスト階層を考慮した個別稲 作経営の生産・収益構造の分析	農林水産政策研究	38	2023.3
伊藤暢宏 丸山優樹	食料品支出金額変化のチャネル別要因分解 —COVID-19に係る緊急事態宣言の影響—	農林水産政策研究	38	2023.3
羽村康弘	EUの農産物貿易政策等の今後の方向性に おける政治的要因等の検討	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：EU (農産物貿易政策等)，英国，ロシア	9	2022.3
桑原田智之	サプライチェーンの強靱性における労働と 環境—英国における食料安全保障と新たな 農業・環境関連政策の展開—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：EU (農産物貿易政策等)，英国，ロシア	9	2022.3
長友謙治	ロシア—農水産物純輸出国への転換，輸出 規制の拡大，ウクライナ侵攻—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：EU (農産物貿易政策等)，英国，ロシア	9	2022.3
井上荘太郎	タイ—農業の主な動向と有機農業の振興戦 略—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：タ イ，ベトナム，インドネシア，中国， インド，西アフリカ	10	2022.3
岡江恭史	ベトナム—農村振興政策の動向と新農村建 設プログラム—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：タ イ，ベトナム，インドネシア，中国， インド，西アフリカ	10	2022.3
伊藤紀子	インドネシア—食料消費・農業生産の長期 的变化と最近の農業政策—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・ 貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：タ イ，ベトナム，インドネシア，中国， インド，西アフリカ	10	2022.3

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
百崎賢之	中国「次の百年」への最初の年、内外多難の中、食の安全保障と郷村振興を強調―	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：タイ、ベトナム、インドネシア、中国、インド、西アフリカ	10	2022.3
草野拓司	インドー植物油の輸入依存度の高まりと生産停滞の要因―	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：タイ、ベトナム、インドネシア、中国、インド、西アフリカ	10	2022.3
丸山優樹	西アフリカコーメの消費動向と消費者ニーズに着目して―	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：タイ、ベトナム、インドネシア、中国、インド、西アフリカ	10	2022.3
林瑞穂	ブラジル―2021年の振り返り及びブラジル農業部門が直面する課題について―	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、オーストラリア	11	2022.3
田澤裕之	アルゼンチン―農業・貿易の概況、課題と今後の方向性―	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、オーストラリア	11	2022.3
下保暢彦	パラグアイ―農牧業拡大の背景にある大規模化・二極化の進展の定量的分析―	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、オーストラリア	11	2022.3
玉井哲也	オーストラリア―貿易政策の動向・農業労働力の課題―	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、オーストラリア	11	2022.3
飯田恭子 玉井哲也 伊藤紀子	農村振興政策の各国横断的研究 1. 研究の概要	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究、世界食料需給分析	12	2022.3
飯田恭子 玉井哲也 伊藤紀子	農村振興政策の各国横断的研究 2. 研究の方法（令和3年度）	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究、世界食料需給分析	12	2022.3
伊藤紀子	農村振興政策の各国横断的研究 3. グローバル化チーム総論	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究、世界食料需給分析	12	2022.3
伊藤紀子	農村振興政策の各国横断的研究 4. インドネシアの有機農業	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究、世界食料需給分析	12	2022.3
井上荘太郎	農村振興政策の各国横断的研究 5. タイの有機農業	プロジェクト研究〔主要国農業政策・貿易政策〕研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究、世界食料需給分析	12	2022.3

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
百崎賢之	農村振興政策の各国横断的研究 6. 中国の有機農業	プロジェクト研究 [主要国農業政策・貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究, 世界食料需給分析	12	2022.3
飯田恭子	農村振興政策の各国横断的研究 7. ドイツの有機農業	プロジェクト研究 [主要国農業政策・貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究, 世界食料需給分析	12	2022.3
戸川律子	農村振興政策の各国横断的研究 8. フランスの有機農業	プロジェクト研究 [主要国農業政策・貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究, 世界食料需給分析	12	2022.3
長友謙治	農村振興政策の各国横断的研究 9. ロシアの有機農業	プロジェクト研究 [主要国農業政策・貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究, 世界食料需給分析	12	2022.3
玉井哲也	農村振興政策の各国横断的研究 10. オーストラリアの有機農業	プロジェクト研究 [主要国農業政策・貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究, 世界食料需給分析	12	2022.3
樋口倫生	東アジア・東南アジアにおける食料貿易 (1) —食品製造業の産業内貿易に焦点を当てて—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究, 世界食料需給分析	12	2022.3
樋口倫生	東アジア・東南アジアにおける食料貿易 (2) —食品製造業の比較優位性に注目して—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究, 世界食料需給分析	12	2022.3
古橋元 下保暢彦 伊藤暢宏	2031年における世界の食料需給見通しの概要—回復途上の苦闘—	プロジェクト研究 [主要国農業政策・貿易政策] 研究資料 令和3年度カントリーレポート：横断的・地域的研究, 世界食料需給分析	12	2022.3
平形和世	研究の目的と報告書の構成	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題—日本, イタリア, フランスにおける事例を中心に—	2	2022.3
福田竜一	新型コロナウイルス感染拡大による国内農泊への影響	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題—日本, イタリア, フランスにおける事例を中心に—	2	2022.3
福田竜一 平口嘉典	コミュニティ拠点型の古民家農泊施設の実践と成果—長崎県西海市雪浦地区における取組—	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題—日本, イタリア, フランスにおける事例を中心に—	2	2022.3
寺野梨香 佐藤真弓 古橋元	農山村におけるムスリムフレンドリー観光の現状と課題	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題—日本, イタリア, フランスにおける事例を中心に—	2	2022.3

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
平形和世	持続可能な観光指標の意義について ー農泊地域による活用可能性ー	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題 ー日本、イタリア、フランスにおける事例を中心にー	2	2022.3
八木浩平 佐藤彩生 平形和世	農山漁村滞在型旅行における旅行者の行動の実態	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題 ー日本、イタリア、フランスにおける事例を中心にー	2	2022.3
平形和世 國井大輔 須田文明	イタリアにおけるアグリツーリズムについて ー動向・制度的枠組みー	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題 ー日本、イタリア、フランスにおける事例を中心にー	2	2022.3
國井大輔 福田竜一	イタリアにおけるアグリツーリズムとアルベルゴ・ディフーズ	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題 ー日本、イタリア、フランスにおける事例を中心にー	2	2022.3
須田文明	都市近郊アグリツーリズムの持続的発展 ーイタリアのキアンティを事例にー	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題 ー日本、イタリア、フランスにおける事例を中心にー	2	2022.3
國井大輔 平形和世 須田文明	フランスにおけるアグリツーリズム	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題 ー日本、イタリア、フランスにおける事例を中心にー	2	2022.3
平形和世	まとめ	ICT活性化プロジェクト【農泊】研究資料 地域資源を活用した農泊による農村活性化の現状と課題 ー日本、イタリア、フランスにおける事例を中心にー	2	2022.3
小柴有理江	農福連携の地域的な推進と参加主体の特徴 ー長野県「農業就労チャレンジ事業」参加者のアンケート調査結果からー	農林水産政策研究所ウェブサイト		2023.2
草野拓司	JAによる農福連携の取組方法の要点と意義 ーJAによる雇用および作業請負依頼の事例を通してー	農林水産政策研究所ウェブサイト		2023.2
直江秀一郎	農福連携に関する規定の解釈が法人にもたらす効果について ー農地の権利取得を中心にー	農林水産政策研究所ウェブサイト		2023.3
林岳	需要側の情報を考慮した生態系サービス評価手法	農林水産政策研究所レビュー	107	2022.5
長友謙治 河原昌一郎 岡江恭史	ロシア、中国及びベトナムの農業と土地制度 ー市場経済移行改革とその後の変化ー	農林水産政策研究所レビュー	107	2022.5
古橋元	2031年における世界の食料需給見通し ーポストCOVID-19における将来見通しー	農林水産政策研究所レビュー	108	2022.7

著者名 (共著者を含む)	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
田中淳志	「生きものマーク」米の取組の追跡調査—2010年調査と比較して—	農林水産政策研究所レビュー	108	2022.7
桑原田智之	英国の食料安全保障と外国人農業労働力—新たな移民制度・労働政策やウクライナ情勢等を踏まえて—	農林水産政策研究所レビュー	108	2022.7
伊藤暢宏	『食べる経済学』下川哲 著 ブックレビュー	農林水産政策研究所レビュー	108	2022.7
飯田恭子	ドイツの地域づくりと共同の学び—コレクティブ・ラーニング—	農林水産政策研究所レビュー	109	2022.9
田澤裕之	アルゼンチンの農業の現状と課題—我が国の食料輸入先国多角化の視点から—	農林水産政策研究所レビュー	109	2022.9
伊藤紀子	アフリカにおける農業生産と食品摂取・栄養に関する研究動向	農林水産政策研究所レビュー	109	2022.9
楠戸建	『仕掛学—人を動かすアイデアのつくり方—』松村真宏 著 ブックレビュー	農林水産政策研究所レビュー	109	2022.9
國井大輔	フランスにおける農村ツーリズム支援組織の新たな動向	農林水産政策研究所レビュー	110	2022.11
長友謙治	ロシアのウクライナ侵攻と世界の穀物需給	農林水産政策研究所レビュー	110	2022.11
山本祥平	EUにおける新規食品をめぐる規制と研究動向	農林水産政策研究所レビュー	110	2022.11
岡江恭史	『ベトナムにおける「共同体」の存在と役割—現代ベトナム農村開発論』竹内郁雄 編著 ブックレビュー	農林水産政策研究所レビュー	110	2022.11
丸山優樹	西アフリカにおける国産米増産に向けた取り組み	農林水産政策研究所レビュー	111	2023.1
林岳	環境勘定の構築に向けた世界的な潮流と国内外における研究動向	農林水産政策研究所レビュー	111	2023.1
土居拓務	文系産学連携による持続可能な地域社会の創出	農林水産政策研究所レビュー	111	2023.1
船津崇	『食卓から地球を変える—あなたと未来をつなぐフードシステム—』ジェシカ・ファンゾ 著 ブックレビュー	農林水産政策研究所レビュー	111	2023.1
伊藤暢宏	緊急事態宣言によって消費者の買い物行動はどのように変化したか？—リアル店舗とオンラインの利用—	農林水産政策研究所レビュー	112	2023.3
桑原田智之	欧州における環境親和性の高い食料システムへの移行—経済的・社会的な持続可能性の包含—	農林水産政策研究所レビュー	112	2023.3

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
林瑞穂	連携研究スキームによる研究テーマ「ポスト新型コロナウイルス時代における食料安全保障のあり方に関する研究」のうち食料の安定的な確保のための国際市場に関する研究	農林水産政策研究所レビュー	112	2023.3
平形和世	『視覚化する味覚 一食を彩る資本主義』久野愛 著 ブックレビュー	農林水産政策研究所レビュー	112	2023.3

3. 学術的機関誌・雑誌、その他各種雑誌での成果発表

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
田中淳志	生きものマーク米 2021年調査の速報	田んぼ10年だより	24	2022.4
梶脇利彦	洋上風力発電と漁場	環境ビジネス	春号	2022.4
坂本雅信 中原裕幸 茂木正 矢花渉史 長谷成人 梶脇利彦	座談会 洋上風力発電が気になっている	水産振興	56（4）	2022.5
平林光幸	北陸及び東海地域における大規模個別経営の展開と経営課題	農業と経済	88（2）	2022.5
橋詰登	農業・農村の構造変動 ①～⑧〔2020年農業センサスより〕	統計ハイライト	301－306	2022.5～2023.3
橋詰登	農林業センサスに見る農村縮小	日本農業新聞『現場からの農村学教室』	5月29日付オピニオン面	2022.5
高橋祐一郎 丸山優樹	シーバス釣獲量実態調査の目的と経過	JGFA YEARBOOK 2022		2022.6
長友謙治	ロシア農業・農政の現状－コロナ禍とウクライナ侵攻の下で－	農業	1691	2022.6
桑原田智之	EUにおける有機農業の目標と達成に向けた戦略－持続可能性と生産性の両立を通じた中長期の食料安全保障の強化－	JATAFFジャーナル	10（7）	2022.7
平林光幸	魚沼市における農業構造変動に関する統計分析	日本の農業	258	2022.8
平林光幸	魚沼市の認定農業者に対するアンケート分析	日本の農業	258	2022.8
草野拓司	JA静岡市による農福連携の取組み－内職による農作業請負の仲介を通して－	農業協同組合経営実務	77（増刊号）	2022.9
伊藤紀子	有機農業の国際的波及と日本への示唆－国際的立場による有機農業の特徴の多様性－	機械化農業	2022年11月号	2022.10
長友謙治	ロシア・ウクライナの穀物－世界における位置づけと今次の戦争の影響－	農村と都市をむすぶ	849	2022.10

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等	巻・号	発表年月
平林光幸	新潟県稲作農業の担い手経営の実態と課題	農村と都市をむすぶ	849	2022.10
橋詰登	道府県農業大学校における学生の多様化と就農状況の変化	農村と都市をむすぶ	850	2022.11
内藤恵久	地理的表示保護制度をめぐって	農村と都市をむすぶ	851	2022.12
桑原田智之	欧州の農業分野における外国人労働力の実態と課題ーEU農業部門における移民労働力の重要性と課題解決への取り組みー	国際農林業協力	45（3）	2022.12
長友謙治	ロシアのウクライナ侵攻ー主要穀物輸出国間の戦争と世界市場への影響	国際農林業協力	45（4）	2023.3
長友謙治	ロシアのウクライナ侵攻による世界の穀物需給への影響	輸入食糧協議会報	782	2023.3

4. 学術的単行本での成果発表

著者名（共著者を含む）	表 題	発表誌等（発行所）	巻・号	発表年月
長友謙治 河原昌一郎 岡江恭史		改革30年ー農業と土地制度ーロシア・中国・ベトナム（筑波書房）		2022.8
内藤恵久		地理的表示の保護制度の創設ーどのように政策は決定されたのかー（筑波書房）		2022.9
林瑞穂 野口敬夫 八木浩平 堀田和彦 林瑞穂 野口敬夫 林瑞穂 八木浩平 堀田和彦	序章 2020年代におけるわが国の穀物調達事情 第5章 ブラジル大豆産業の構造とその変化：バリューチェーンにおける大豆生産者および大豆集荷業者の主体間関係の動態から考察 終章 穀物・油糧種子のバリューチェーンの実態と課題ー食料安全保障の確立に向けてー	『穀物・油糧種子バリューチェーンの構造と日本の食料安全保障ー2020年代の様相ー』（日本統計出版）		2023.2
梶原宏之 楠戸建 楠戸建 梶原宏之 矢部光保 矢部光保 楠戸建	1章 耕作放棄地再生手法の類型化と地域振興 2章 蜜源作物の導入による荒廃農地の解消の可能性 6章 寄付つきグリーン電力販売による農業支援	『自然再生による地域振興と限界地農業の支援』（筑波書房）		2023.3

②口頭発表および講演

1. 学会報告

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
丸山優樹 Mandiaye Diagne 氏家清和 入江光輝	セネガル川流域における農家の作物選択行動の評価ー選択実験による接近ー	日本沙漠学会第33回学術大会	2022.6.11
伊藤紀子	インドネシアとケニアの農村における農家の社会関係と食慣行の変化：食の入手・消費・共有に注目して	国際開発学会第23回春季大会 個別報告	2022.6.18
井上荘太郎 伊藤紀子 小林弘明 石田貴士 バンバンルディアント 森路未央	インドネシア・ジャカルタ首都圏における食品購入行動：ECの拡大とCOVID-19パンデミックの影響	2022年度日本フードシステム学会大会	2022.6.19
玉木志穂	在宅勤務の普及と簡便化食品の利用状況の関係	2022年度日本フードシステム学会大会	2022.6.19
伊藤暢宏 八木浩平 石田貴士 菊島良介	認証ラベルの内容理解と消費者評価ー地理的表示保護制度のGIラベルを事例にー	2022年度日本フードシステム学会大会	2022.6.19
木村勇輝 伊藤暢宏	緊急時の青果物価格の推移ーCOVID-19パンデミック下のたまねぎ価格崩壊と価格伝達の非対称性の検討ー	2022年度日本フードシステム学会大会	2022.6.19
丸山優樹 伊藤暢宏 高橋克也	緊急事態宣言下における飲食店利用者の行動変化ーマルコフ潜在クラスモデルによる評価ー	2022年度日本フードシステム学会大会	2022.6.19
董思源 山本康貴 澤内大輔 日田アトム 近藤功庸	中国トウモロコシ生産性の地域別貢献度分析	2022年度日本フードシステム学会大会	2022.6.19
船津崇 菊地昌弥	政策保有株式から捉えた大手水産企業の成長戦略の特徴	日本農業市場学会2022年度大会 個別報告	2022.7.3
Satoshi Watanabe Yusuke Ashida Yoshikazu Kitajima Hiroyuki Kaneko Mayumi Sato	The Uncanny Manifesto: Some Conceptual Issues to Capture Rural Reality in Japan	IRSA2022: XV World Congress of Rural Sociology	2022.7.19
直江秀一郎	農園型障害者サテライト雇用と障害者雇用促進法の理念等との整合性に関する一考察	日本職業リハビリテーション学会第49回宮城大会	2022.8.27
丸山優樹 木村勇輝	位置情報データを活用した人流と立地条件の関係性評価：緊急事態宣言前後での比較	2022年度地域農林経済学会近畿支部大会	2022.9.2
木村勇輝 丸山優樹	新型コロナウイルス感染症流行初期における繁華街の集客範囲と感染状況	2022年度地域農林経済学会近畿支部大会	2022.9.2
佐々木宏樹	Do informational nudges work on fertilizer companies' legal compliance?ーEvidence from nationwide natural field experiment in Japanー	183rd EAAE Seminar: Experimental and Behavioral Economics Research in Agri-Food and the Environment (The European Association of Agricultural Economists)	2022.9.8

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
丸山優樹 林瑞穂 樋口倫生 八木浩平 張馨元	上海市における消費者の日本食認知構造の 評価ーテキストマイニングによる接近ー	令和4年度日本農業経営学会研究大会	2022.9.10
林瑞穂 丸山優樹 八木浩平 佐野友紀	ブラジルにおける大豆生産者の大豆栽培に 係る嗜好調査ーベスト・ワースト・スケー リング分析の活用ー	令和4年度日本農業経営学会研究大会	2022.9.10
八木浩平 樋口倫生 玉木志穂	台湾における日本産自家消費りんごの購 入チャネルの選択行動ーチャネル選択行 動の同時決定性を考慮してー	令和4年度日本農業経営学会研究大会	2022.9.10
楠戸建 長田隆 荻野暁史 丸山優樹 佐々木宏樹	アミノ酸バランス改善飼料に対する養豚農 家の導入以降とそれを後押しする情報提供 のあり方に関する研究	日本畜産学会130回大会	2022.9.15
鈴木均	大学入学共通テストで露呈した「信用創造」 の異なった定義について（令和4年度 大 学入学共通テストの「現代社会」と「政 治経済」）	経済教育学会（第38回全国大会）	2022.10.2
佐藤真弓	家族経営における女性の農業参加ー農業セ ンサスを用いた現状分析ー	2022年度日本農村生活学会大会	2022.10.9
平林光幸	1970年代～1980年代の水田農業構造	政治経済学・経済史学会パネルディスカッ ション	2022.10.23
八木浩平 張馨元 林瑞穂 丸山優樹 李冠軍 樋口倫生	中国上海市での日本産和牛への消費者評価 ー霜降り肉と赤身肉を評価する消費者層の 異質性ー	第72回地域農林経済学会大会	2022.10.23
若松宏樹 若松美保子 唐朝豊 有賀健高	機械学習を使った水産物市場予測	第72回地域農林経済学会大会	2022.10.23
Rika Terano Mayumi Sato Gen Furuhashi	Approaches and practices for Muslim-friendly tourism in Japan -A comparison of three initiatives and certifications-	The Southeast Asia Plant Protection Conference (The International Society for Southeast Asian Agricultural Sciences Southeast Asia Plant Protection)	2022.11.3
Shiho Tamaki Maki Nonomura Nonoka Yasukawa Mizuki Watanabe Mizuki Uematsu Yuji Oura	Impact of the spread of COVID-19 on Household food waste: approach using the trajectory equifinality modeling	The Southeast Asia Plant Protection Conference (The International Society for Southeast Asian Agricultural Sciences Southeast Asia Plant Protection)	2022.11.4
桑原田智之	EU経済社会の持続可能性確保に向けたイ ニシアティブの実現への展望と我が国への 含意：農業・食料分野を事例として	日本EU学会第43回（2022年度）研究大会	2022.11.6
田中淳志	Survey of Biodiversity-friendly Rice Initiative in Japan	Ramsar COP14 Side Event, 'Action for People and Rice Paddies as Sustainable Wetland Ecosystem', Genève	2022.11.8
石田貴士 伊藤暢宏 八木浩平 菊島良介	果物の地理的表示（GI）ラベルに対する消 費者評価	第36回応用地域学会	2022.12.18

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
日田アトム	Can community-based payments contribute to an equitable distribution of government payment?	The 67th Annual Conference of Australasian Agricultural and Resource Economics Society	2023.2.9
Nobuhiro Ito	How to Avoid Food Demand Reduction Associated with Tax Reform: The Effect of Cashless Payment Campaign on Cash and Cashless Payers	The 67th Annual Conference of Australasian Agricultural and Resource Economics Society	2023.2.9
林岳 大橋めぐみ 土居拓務 飯田恭子 曲木若葉	国内における有機畜産の取組拡大における課題－北海道内の有機畜産農家へのヒアリング調査から－	北海道農業経済学会140回例会	2023.3.4
Hiromi FUJIMORI Shiho TAMAKI	EMPIRICAL ANALYSIS OF BEHAVIORAL CHANGES IN FOOD LABELING INFORMATION	The 9th International Symposium on Affective Science and Engineering (International Society of Affective Science and Engineering)	2023.3.8
日田アトム 楠戸建	有機農業等実施経営における収益性の概況－「営農類型別経営統計（個別経営）・水田作経営」個票からの接近－	第11回アジア農業経済学会国際大会	2023.3.18
楠戸建 日田アトム 橋詰登	中山間地域等直接支払における1集落1協定の動向－農業集落の状況との関連－	第11回アジア農業経済学会国際大会	2023.3.18
山本祥平	EUの規則2015/2283に基づく新規食品の許可の現状－新規食品の商品属性、審査期間、データ保護に関する試論的分析からの示唆	第11回アジア農業経済学会国際大会	2023.3.18
玉木志穂 高橋克也	コミットメントによる野菜摂取量の変化－生体情報を用いたランダム化比較試験による－	第11回アジア農業経済学会国際大会	2023.3.19
Yuki Maruyama Nobuhiro Ito Katsuya Takahashi	Food consumption of restaurant patrons under Japan's voluntary lockdown: an application of Markov latent class model	第11回アジア農業経済学会国際大会	2023.3.19
Hiroki Wakamatsu Mihoko Wakamatsu Kentaka Aruga	Predicting price in a seafood wholesale market by mobility of Japanese seafood consumers in the time of Corona	第11回アジア農業経済学会国際大会	2023.3.19

2. 学術的シンポジウム・研究会

講演者	講演演題	講演会名	開催年月日
橋詰登	農業・農村構造変動の特徴と地域性－2020年農林業センサスの分析から－	農業・農協問題研究所 第38回研究大会	2022.6.5
Hiroki Wakamatsu	Verifying seafood ecolabeling as a certification of sustainable fish stock	Kyoto Environmental & Development Seminar	2022.6.9
玉木志穂	ローカルフードシステムを活用した食品ロス削減の取り組み	日本食品科学工学会	2022.8.24
内藤恵久	農産物・食品の地理的表示－どのように政策は決定されたのか－	「農村と都市をむすぶ」編集委員会主催研究会	2022.9.13

講演者	講演演題	講演会名	開催年月日
Hiroki SASAKI	Role of private stakeholders in the strategy for the country: Practical experiences	EU-JAPAN dialogues on Sustainable Food Systems: from production to consumption - F2F workshop in Tokyo (European Commission)	2022.10.5
若松宏樹	Correlation between stock abundance of fisheries and MSC certification	環境経済政策学会ワークショップ2022	2022.12.20
船津崇	冷凍野菜開発輸入業者による伝統国と新興国からの安定調達に関する企業行動	桃山学院大学ビジネスデザイン学部	2023.1.20-21
吉田真悟	Developing social sustainability index for ESG investment in agriculture in Japan	31th MEETING OF THE OECD'S FARM LEVEL ANALYSIS NETWORK (FLAN)	2023.3.16

3. 当研究所主催の研究会

講演者	講演演題	講演会名	開催年月日
伊藤紀子	有機農業政策の国際的波及と農村振興政策	研究成果報告会「有機農業の国際的波及」	2022.6.21
飯田恭子	ドイツの有機農業 ―メインストリーム化とオルタナティブの拮抗―	研究成果報告会「有機農業の国際的波及」	2022.6.21
井上荘太郎	タイの有機農業 ―仏教僧の先駆的な活動から輸出振興のための政策支援へ―	研究成果報告会「有機農業の国際的波及」	2022.6.21
伊藤紀子	インドネシアの有機農業 ―輸出志向農業拡大と多様なオルタナティブ農業―	研究成果報告会「有機農業の国際的波及」	2022.6.21
百崎賢之	中国の有機農業 ―巨大な国内市場と経済発展を背景に「ビジネス」として急速に発展する「緑色」化―	研究成果報告会「有機農業の国際的波及」	2022.6.21
長友謙治	ロシアの有機農業 ―企業が生産を担う新興国―	研究成果報告会「有機農業の国際的波及」	2022.6.21
林岳	持続可能性と経済成長の両立のためのツール ―生態系勘定の仕組みと生態系価値の可視化・主流化―	特別研究会「豊かさの価値とは何か・SDGsの視点から」	2022.7.13
國井大輔	生態系サービスの可視化・主流化に向けて ―モバイルデータを利用したサービス受益者の推定―	特別研究会「豊かさの価値とは何か・SDGsの視点から」	2022.7.13
平形和世	研究の背景と分析視点	研究成果報告会「コロナ禍における農泊とアフターコロナに向けた課題」	2022.7.26
國井大輔	持続可能な農村ツーリズムに向けてのアルベルゴ・ディフーズの可能性	研究成果報告会「コロナ禍における農泊とアフターコロナに向けた課題」	2022.7.26
田中淳志	はじめに	研究成果報告会「ICTの活用や地域資源の利用による農村イノベーションに関する研究」	2022.12.6
平形和世	岩手県遠野市の事例「ICTを活用した健康づくり活動の発展要因」	研究成果報告会「ICTの活用や地域資源の利用による農村イノベーションに関する研究」	2022.12.6

講演者	講演演題	講演会名	開催年月日
佐々木宏樹	モバイルアプリを用いた「ソーシャルスコア」導入が農村地域へ及ぼす影響－宮崎県綾町におけるソーシャルキャピタル及び主観的幸福度を指標とした因果分析－	研究成果報告会「ICTの活用や地域資源の利用による農村イノベーションに関する研究」	2022.12.6
國井大輔	京都府京丹後市における住民主体の取組と住民の定住意向の分析	研究成果報告会「ICTの活用や地域資源の利用による農村イノベーションに関する研究」	2022.12.6
田中淳志	3事例のまとめの分析と欧州スマートビレッジの紹介	研究成果報告会「ICTの活用や地域資源の利用による農村イノベーションに関する研究」	2022.12.6
小柴有理江	農福連携の地域的な推進と参加主体の特徴	シンポジウム「農福連携の広がり今後の可能性」	2023.1.16
丸山優樹	遊漁船から得られた釣獲情報の資源動態モデルへの適用可能性－東京湾のスズキを事例に	特別研究会「衛星ネットワーク解析を活用した『自然資本』としての水産資源への貢献」	2023.1.18

4. 講義・研修

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
桑原田智之	各国経済論AI、各国経済論AI（計30件）	青山学院大学経済学部	2022.4.～ 2023.1
Tomoyuki Kuwaharada	Japanese economy（計15件）	青山学院大学国際政治経済学部	2022.4.～ 2022.7
古橋元 長友謙治	「2031年における世界の食料需給見通し」に付随してロシア・ウクライナ情勢の説明	めぐみフォーラム（共同通信アグリラボ）	2022.6.3
船津崇	地域での多様な主体の連携によるローカル・フードシステムのビジネスモデル	桃山学院大学ビジネスデザイン学部	2022.6.20 2022.7.11
橋詰登	地域農業・農村構造分析の視座と分析事例－2020年農業センサスの分析から－	令和4年度地域農政未来塾（全国町村会）	2022.6.24
Tomoyuki Kuwaharada	The East Asian Economic Growth II : Japanese economy – Experiences in the past and Challenges toward the future－	Handong Global University (South Korea)	2022.8.12
鈴木均	現代貨幣理論（MMT）と日本の現代貨幣や国債発行のしくみ	明治大学商学部「経済学」	2022.9.27
長友謙治	第1部 日本と世界の穀物需給・貿易動向 （1）日本の食料需給と世界食料自給見通し （2）新興国の台頭に伴う世界の穀物市場の変化 第2部 世界の穀物市場におけるロシア（ウクライナ） （1）穀物輸入国から輸出国への転換の背景 （2）未完の農産物輸出大国	東北大学大学院農学研究科資源環境政策学講座（連携講座）集中講義	2022.9.30
伊藤紀子	世界の食糧問題（計8回）	順天堂大学	2022.10～ 2022.11
山本祥平	食品企業の危機管理：過去の食品事故からの教訓／表示の信頼性確保とトレーサビリティ	2022年度 食品トレーサビリティ講習会（京都会場）	2022.10.17

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
直江秀一郎	農福連携を作物と経営から考えてみよう	酪農学園大学 農食環境学部 循環農学類 「作物栽培学」 特別講義	2022.11.11
長友謙治	ロシアのウクライナ侵攻と世界食料需給への影響	日本農業研究所令和4年度第4回研究企画委員会	2022.11.14
長友謙治	ロシアのウクライナ侵攻と世界食料需給への影響	政策研究大学院大学	2022.11.28
長友謙治	ロシアのウクライナ侵攻と世界食料需給への影響	摂南大学農学部	2022.12.7
佐々木宏樹	講演「農業・農村政策におけるエビデンスに基づく政策立案の推進に向けて」	長崎県農業技術センター	2022.12.8 2022.12.9
飯田恭子	ドイツの地域づくり	政策研究大学院大学「現代食糧・農業論」	2022.12.20
佐々木宏樹	持続可能な消費に向けた行動変容とナッジ	神戸大学大学院農学研究科 環境経済学ゲスト講義	2022.12.23
伊藤紀子	アフリカ（ケニア）の農業と食料問題	政策研究大学院大学	2023.1.10
田中淳志	生きものマーク米から考える生物多様性保全のための環境支払・内部化	神戸大学食料環境経済学講座環境経済学講義	2023.1.27
Tomoyuki Kuwaharada	Japanese economy – The transition during post-war period and essential reforms toward the future –	Lampung University (Indonesia)	2023.3.7

5. 一般講演

講演者	講演演題	講演会名（主催者）	開催年月日
鈴木均	これからの政策立案に必要な人材とは	2022年度春期プログラム体験会 (九州大学未来共創リーダー育成プログラム)	2022.4.6
平林光幸	魚沼地域農業の現在位置	令和4年度魚沼地域農業を考える集い（魚沼地域農業振興協議会）	2022.7.31
平林光幸	集落営農型経営体の動向とその特徴	JA営農構造問題研究会（JA全中）	2022.8.5
佐々木宏樹	オンラインセミナー「日本のワインづくり×脱温暖化」趣旨説明	オンラインセミナー「日本のワインづくり×脱温暖化」	2022.8.31
船津崇	国産青果物のサプライチェーンにおける実態と課題	NTT西日本 社会デザイン・構造化研修（農業）	2022.12.20
草野拓司	JAによる援農ボランティアの普及・定着に求められること	令和4年度 JA都市農村交流協議会 第2回運営企画専門部会	2022.12.22
直江秀一郎	農福連携の専門人材の育成について	農業分野における障がい者雇用推進研修会（一般社団法人徳島県農業会議）	2023.2.8
小柴有理江	農福連携の地域的な推進と参加主体の特徴	令和4年度 農福連携シンポジウム in 松本（長野県）	2023.3.9